佳 作

人をやさしくするおこえかけ

福岡県 リンデンホールスクール小学部一年 野村 空叶

した。とたくさんのおきゃくさんがおうえんしてくれま「ゆっくりだいじょうぶだよ、がんばってね。」

日てんちょうをつとめました。ぼくのおしごとは、日てんちょうをつとめました。ぼくのおしごとは、さいをうること、しょうひんをしょうみきげんのじゅんがれにならべること、パイナップルをきること、やがのかんどうがありました。一ばんのかんどうは、レジのおしごとのときでした。ぼくにとっては、はじめてのレジうちです。バーコードがどこにあるかもわかりません。お金のけいさんもじかんがかりまわかりません。お金のけいさんもじかんがかかりまんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれましんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれましんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれましんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれましんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれましんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれましんのおきゃくさんがぼくのレジにならんでくれまし

うをしていると、おばあちゃんまできてくれました。ぼくがきんちょた。こうこうせいのおにいちゃんからおじいちゃん、

とおもいました。「ゆっくりだいじょうぶだよ。」

さつをしようときめました。といけんして、ほかとおもいました。だけにもたくさんのまなびがありました。ぼくがはずかにもたくさんのまなびがありました。ぼくがはずかにもたくさんのまなびがありました。ぼくがはずかとおもいました。

た、かんどうとまなびです。 これが、ぼくが一日てんちょうをとおしてかんじ